



あけましておめでとうございます

体の芯まで冷え切ってしまうような毎日ですが、白い息をたくさん吐いて、園庭を元気に走り回る子ども達です。

ちゅうりっぷぐみでの園生活も残りわずかとなりましたが、たくさん思い出を作り、笑顔いっぱいの毎日にしていけるよう保育をしていきたいです。

優しい子ども達



ある日のこと。1人の女の子が涙を流していました。すると、男の子が駆け寄っていき、「どうしたの?」と優しく声を掛け、頭を撫でて涙をティッシュで拭いてあげていました。女の子が「転んだの…」と訳を言うと、「痛い?大丈夫?先生の所に行こう」と手を繋いで保育士の所に来てくれました。処置をしてもらおうと、「良かったね」と言いそこからは仲良く遊んでいました。この出来事を、クラスみんなに話をすると、そこからは困った子がいたら助けてあげたり、涙が出ていたら優しく声を掛けてあげたり、鼻水が出ていたら拭いてあげたりと、とても優しさが溢れています。助けてもらったら、「ありがとう」としっかり言える姿を見て、心が温まります。

子ども達の優しい気持ちを大切にしながら、これからもみんな楽しんで過ごしていきたいと思います。



ニコニコクリスマス会



クリスマス会に向けて楽しみながら練習をしてきました。男の子は「ドラネコロックンロール」、女の子は「うさぎ野原のクリスマス」に分かれて練習をしてきました。子ども達の覚えは早く、2、3回練習するとすぐに振り付けを覚え、驚きました。

元気いっぱい踊るのが特徴の男の子。初めはギターが裏返しだったり、持ち方が分からず戸惑う姿が見られました。何度か持ち方を伝え、覚えてくると頭を振ったり、足をあげたりしながら、みんなノリノリでギター演奏をしていました。それを見た女の子は「〇〇くんかっこいい」「〇〇くんもかっこいいよね」とガールズトークしている姿が微笑ましかったです。

女の子の練習中では、初めは笑顔が少なかったので「ニコニコのかわいい顔で踊ってみよう」と伝えると、みんな目を細めて最高の笑顔で踊る姿がとてもかわいらしかったです。初めて衣装を着ての練習では、「〇〇ちゃんかわいい」と女の子同士で褒め合っていると、男の子達も「〇〇ちゃんかわいいね～」とメロメロの男の子でした。

クリスマス会当日は、クラスからお遊戯室に行く前に「頑張るぞー」と掛け声をしたり、「いってらっしゃーい」とお互いに見送りながら、はりきってステージに向かいました。本番に強い子ども達で、練習の時よりもニコニコ笑顔で堂々と踊る姿に、とても感動しました。踊り終わった子ども達は「楽しかったー」「泣かなかったよ」と誇らしげでした。

保護者の方から「去年は踊ってなかったのに、今年は元気に踊っていて、良かったです」「1年で成長を感じ、感動しました」などの声を頂き、私達も嬉しくなりました。このクリスマス会を通して頑張る姿、最後までやり遂げる事や、沢山の人の前に出て発表する事は、子ども達にとって大きな自信に繋がったことと思います。これからも色々な事に挑戦していく子ども達の姿を見守りながら、保育を進めていきたいです。